



ショートメッセージサービス (SMS) と Dying Gasp

この章は、次の項で構成されています。

- [SMS に関する警告 \(1 ページ\)](#)
- [ショートメッセージサービス \(SMS\) 機能 \(2 ページ\)](#)
- [4G SMS メッセージングの設定 \(2 ページ\)](#)
- [サポート対象モデムの Dying-Gasp SMS 通知 \(4 ページ\)](#)

SMS に関する警告

SMS は、Dying Gasp 機能 (発信 SMS) を管理ソリューションで活用することを希望する顧客が使用できます。着信 SMS など、他の SMS の使用は推奨されません。次の警告をお読みください。



警告 着信 SMS が許可され、アクティブなスクリプトに関連付けられている場合、デバイスで SMS を使用すると、SMS コマンドを介したモデム経由の無制御アクセスおよび/または未認証アクセスが許可されるため、セキュリティリスクが生じる可能性があります。SMS は、平文で発行されるコマンドで送信されるため、サービス妨害 (DoS) 攻撃の対象となる可能性もあります。

セキュリティのベストプラクティスとして、シスコは、特に重要なインフラストラクチャまたは人命や財産の安全に影響する可能性がある場合、IoT ルータの LTE ポートに関連付けられたセルラーアカウントで SMS を使用しないよう強くお勧めします。

セキュリティを強化するため、ネットワークデバイスに関連付けられた既存の LTE アカウントで SMS サービスを無効にするようサービスプロバイダーに依頼することをお勧めします。新規の LTE アカウントの場合、サービス注文時に LTE サービスとして非 SMS サービスを指定してください。

ショートメッセージサービス (SMS) 機能

セルラープラグブルインターフェイスで使用される一部のモデムは、SMSメッセージの受信、送信、アーカイブ、および削除をサポートしています。このサポートには、最大 25 通の受信テキスト表示機能、それ以上のメッセージのカスタムファイルロケーションへのアーカイブが含まれます。SMS は複数の通信事業者でサポートされています。

セルラープラグブルインターフェイスの背後にある送信側デバイスは、メッセージが受信者のルータに到達するまで、セルラータワーを介してセルラーリンク上でSMSテキストメッセージを送信し、その後受信者のルータが受信者のデバイス（携帯電話など）に通知します。受信デバイスは、送信側デバイスに対する応答を返すために同じプロセスを使用します。SMS送信が動作するために、エンドユーザにはテキスト対応デバイス、さらに任意でテキスト向けプランが必要です。エンドユーザがテキスト向けプランを使用していない場合、標準のSMS料金がテキスト転送に適用されます。

4G SMS メッセージングの設定



(注) 4G LTE-Advanced の場合、*unit* 引数は、ルータスロット、モジュールスロット、およびポートを識別するもので、スラッシュで区切られます (0/4/0)。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Router# configure terminal	コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	controller cellular <unit> 例： Router(config)# controller cellular 0/4/0	コントローラセルラーコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 3	lte sms archive path <FTP-URL> 例： Router(config-controller)# lte sms archive path <i>ftp://username:password@172.25.211.175/SMS-LTE</i>	すべての入出力 SMS メッセージを送る FTP サーバのフォルダパスを指定します。フォルダパスを指定すると、SMSメッセージが送信および受信されるフォルダの末尾に、次のように outbox および inbox が自動的に付加されます。 <i>ftp://172.25.211.175/SMS-LTE/outbox</i> <i>ftp://172.25.211.175/SMS-LTE/inbox</i>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 4	<p>cellular unit lte sms view { all / ID / summary }</p> <p>例 :</p> <pre>Router# cellular 0/4/0 lte sms view summary ID FROM YY/MM/DD HR:MN:SC SIZE CONTENT 0 4442235525 12/05/29 10:50:13 137 Your entry last month has... 2 5553337777 13/08/01 10:24:56 5 First 3 5553337777 13/08/01 10:25:02 6 Second</pre>	<p>モデムによって受信された着信テキストメッセージの内容を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • all : モデムによって受信された最大 255 個の着信テキストメッセージの内容を表示します。 • ID : 着信テキストメッセージのうち指定された ID (0 ~ 255) のメッセージの内容を表示します。 • summary : モデムによって受信された着信テキストメッセージの要約を表示します。
ステップ 5	<p>end</p> <p>例 :</p> <pre>Router# end</pre>	<p>コンフィギュレーションモードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。</p>
ステップ 6	<p>show cellular unit sms</p> <p>例 :</p> <pre>Router#show cellular 0/4/0 sms Incoming Message Information ----- SMS stored in modem = 20 SMS archived since booting up = 0 Total SMS deleted since booting up = 0 Storage records allocated = 25 Storage records used = 20 Number of callbacks triggered by SMS = 0 Number of successful archive since booting up = 0 Number of failed archive since booting up = 0 Outgoing Message Information ----- Total SMS sent successfully = 0 Total SMS send failure = 0 Number of outgoing SMS pending = 0 Number of successful archive since booting up = 0 Number of failed archive since booting up = 0 Last Outgoing SMS Status = SUCCESS Copy-to-SIM Status = 0x0 Send-to-Network Status = 0x0 Report-Outgoing-Message-Number: Reference Number = 0 Result Code = 0x0 Diag Code = 0x0 0x0 0x0 0x0 0x0 SMS Archive URL = ftp://lab:lab@1.3.150.1/outbox</pre>	<p>送受信されたテキストメッセージのすべての情報を表示します。メッセージ情報には送信済み、受信、アーカイブ、送信保留テキストメッセージが含まれます。試行が FAILED となった場合、LTE 固有のエラー情報が表示される場合もあります。</p>
ステップ 7	<p>cellular unit lte sms send number SMS_Text</p> <p>例 :</p>	<p>ユーザにテキストメッセージプランがある場合、他の有効な受信者への 4G LTE バンド SMS メッセージ</p>

	コマンドまたはアクション	目的
	Router# cellular 0/4/0 lte sms send 15554443333 <sms text>	<p>ジ送信を有効にします。<i>number</i> 引数は、SMS メッセージ受信者の電話番号です。</p> <p>(注) 10桁または11桁の(電話)番号がテキストを送信するための適切な数値形式です。たとえば、##### または 1##### です。7桁はサポートされません。</p>
ステップ 8	<p>cellular unit lte sms delete [all id]</p> <p>例 :</p> <p>Router# cellular 0/4/0 lte sms delete [all id]</p>	(任意) メモリから1つのメッセージ ID またはすべての保存済みメッセージを削除します。

サポート対象モデムの Dying-Gasp SMS 通知

前提条件 :

- Dying Gasp をサポートするモデム
- Cisco Network-Advantage ライセンス

EM7430、EM7455 または P-LTEA18-GL モデムを使用するプラグブルインターフェイス モジュール (PIM) には、モジュールへの電力が失われた場合に備えて、モデムに電力を供給するための追加のコンデンサがあります。これにより、モデムの正常な電源オフが可能になります。電力の損失が検出されると、モデムは設定時に **dying gasp SMS** を送信することが想定されます。

次に、電話番号と SMS メッセージを使用して **dying gasp** を設定する例を示します。

```
#controller Cellular 0/4/0
#lte dyinggasp sms send 9119110911 "Losing Power"
Warning: Enabling Dying Gasp SMS configuration completed successfully.
Please reset Modem for the changes to take effect
```

設定手順

ステップ	コマンド	目的
1	configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
2	controller Cellular <slot>	セルラー モジュール コントローラ スロットのインターフェイス コマンド モードを開始します。
3	lte dyinggasp detach enable	送信切断要求で dying-gasp 機能を有効にします。

ステップ	コマンド	目的
4	lte dyinggasp sms send &#lt;br><phone number> <SMS message>;	プラットフォームまたはモジュールの電源がオフになったときに、モデムから送信する SMS テキストメッセージおよびテキストメッセージの内容を受信する電話番号を設定します。
5	exit	コンフィギュレーションを終了します。
6	write mem	ルータ設定の変更を保存します。

設定例

次の例は、スロット 0/1/0 のセルラーモジュールで dying-gasp 機能を有効にし、SMS を受信する電話番号と、電源障害時にモデムから送信される特定の SMS テキストメッセージを指定する方法を示しています。

```
router# configure terminal

router(config)# controller cellular 0/4/0
router (config-controller)# lte dyinggasp detach enable
router (config-controller)# lte dyinggasp sms send 4081112222
IR1800-#999_EM7455_powered_off!
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。